

全国安全週間における建設現場の 安全パトロールを実施しました

令和3年7月1日



関口所長（右側）から現場状況の説明を受ける大島署長

龍ヶ崎労働基準監督署（署長 大島成明）は、全国安全週間（7月1日から7日）に合わせて、管内の建設現場の安全パトロールを実施しました。

パトロール先は、昭和9年建造の木造建築物を都内から取手市内に移築する工事であり、当日は建屋内部での造作工事が行われていました。

パトロールでは、全国安全週間における安全意識高揚のための取組事項、高所作業による墜落・転落災害の防止対策、業種問わずに多発している転倒災害の防止対策、熱中症の予防対策について重点的に確認しました。

龍ヶ崎労働基準監督署では、引き続き、全国安全週間を契機とした各事業場の安全衛生活動のより一層の充実、関係者の安全意識の高揚等の取組を推進していきます。